



療育センターに通い始めたのは、ちょうど3年前、また幼稚園入園前の3才になる前のことです。そんな息子も、もうすぐで6才になり、4月から小学校生です。

私も息子も、あつこ、療育センターの長老となりました(笑)

息子は今までに一度も療育センターに行くことを嫌がりはしていません。それ程、息子にとっては今は療育センターは居心地が良く、生活の中の一部となっています。

私自身、最初は療育センターに連れて行くのは大変だと思いましたが、療育センターで知り合、た先生方、他のお母さん方、その子供達との出会いはとても大切に貴重なことです。

特にお母さん方とは、同じ土俵に立つ者同士、時には笑い、時には励まされ、たくさん救われました。

みんな思うことは同じなんだと思うとホッとしたこともたくさんありました。クッキングやスライム遊び、ホールや訓練室での活動は、なかなか自宅でできないので、良い経験になったと思います。

療育センターの長老になった自分達も、もう卒業し、また新しい一歩を踏み出すことは寂しくもあり、不安もたくさんあります。

悩むことも、これからまた"また"たくさんあると思いますか? そんな時は、療育センターでの日々を思い出し、悩んでいるのは、自分一人ではない、療育センターのみんなもかんはらっていることを思い出し、自分もかんはらうと思います。

子育ては、親子と言えども、生身の人間のぶつかり合いです。私は、この世の中で、子育てが一番難しいことなのでは...と思います。

昔と違って、モラルが問われる時代、1人1人の個性が尊重される時代になりつつあります。みんな違って当たり前、個性があって当たり前、子供は未来の宝です。

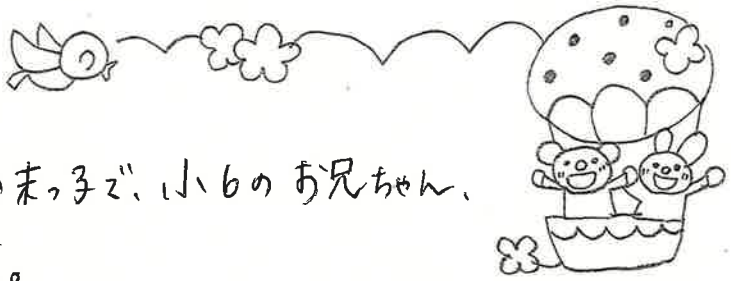
皆さんがずっと笑顔で、宝物を大事にできることを願います。

療育センターの先生方、お母さん方、子供達、みんなありがとうございました。

「ちゃんのお母より」



ありがとう
お母さん



光里(ひかり)は3人兄弟の末っ子で、小6のお兄ちゃん、
小4のお姉ちゃんがいます。

お姉ちゃん(自閉スペクトラム症)も年少から療育センターへ通っており、
ひかりに「先生たちは優しく、遊具もたくさんあり、お友達と遊べて
面白いよ！私もまた行きたい。」と話してくれていたのが、本人も喜んで
支度をしていました。



自宅では自己主張が強く、お兄ちゃん、お姉ちゃんがたしろうぐ程
口が達者で負けず嫌いですが、保育園や療育センターでは
マイペースに取り組む姿で遅れを取り、状況がわかりず戸惑って
いることもしばしばでした。それが年中、年長と進級するにつれて
一斉指示を聞いて活動できるようになりました。お友達の様
子を見てスピードを上げたり、困った時には先生へSOSを
出せるようになり、その成長を嬉しく思っています。

失敗にがっかりする事があっても、気持ちを切り替えて、
諦めずに頑張ってもらいたいです。そのためにまず私が娘の味方にな
って応援していきます。

いよいよ、春から小学生です。ひかりはニコニコと、
「♪ともだち100人、できるかな〜♪」と歌っています。



新生活は不安より期待が勝るように見守り、毎日の成長を
見つけて一緒に喜べる親でありたいなと思います。

本当にありがとうございました。



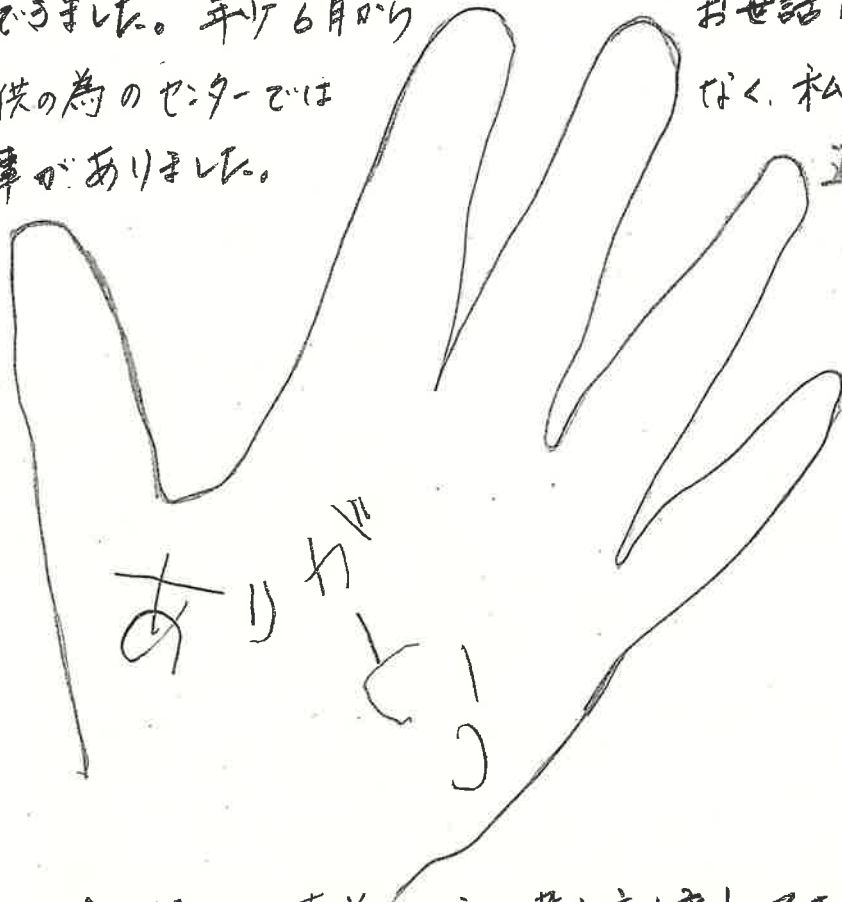
光里の母。





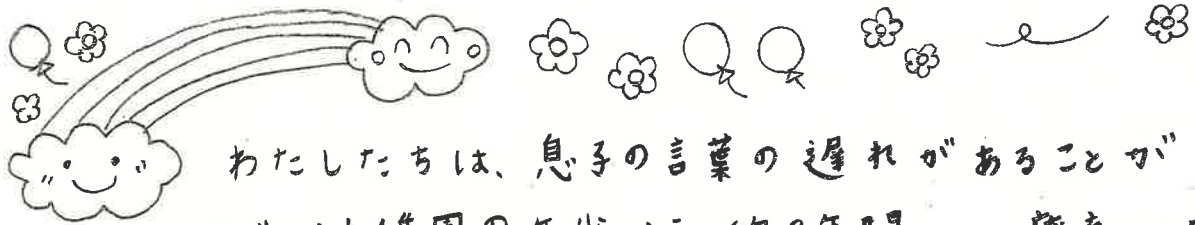
何を書こうかと迷いましたが、思いつく事は、ずっと素敵な
 所です。子供は、一度も嫌がることなく、むしろ、毎週楽しんで通う事が
 できました。先生方は、皆いつも笑顔で子供が日々変わっていく様子が
 実感できました。年々6月から
 が、子供の為のセンターでは
 学ぶ事がありません。

お世話になっていま
 なく、私自身も沢山
 通い始めた頃



の思いと今の思いは、真逆なくらい考え方も変わってきました。
 精神的な部分のメンタルもかなり身に付きました。あ、という箇の年
 だけが、センターでの経験は、子供も私もずっと良い経験が出来ました。
 ありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。





わたしたちは、息子の言葉の遅れがあることが
きっかけで、幼稚園の年少から約3年間 療育センターに
息子と通わせて頂きました。

センターに通うことにとまどいもありましたが、兄妹が上に2人
いることから2人の予定に息子をあちこち連れ回し、
家事育児に終われるなか、なかなか3人目である息子と
ゆっくり向き合う時間がとれていないと感じていたので、
センターに通うことはこの子とゆっくり向き合ういい機会になる!
と思い、その時間を大切に過ごしてきました。

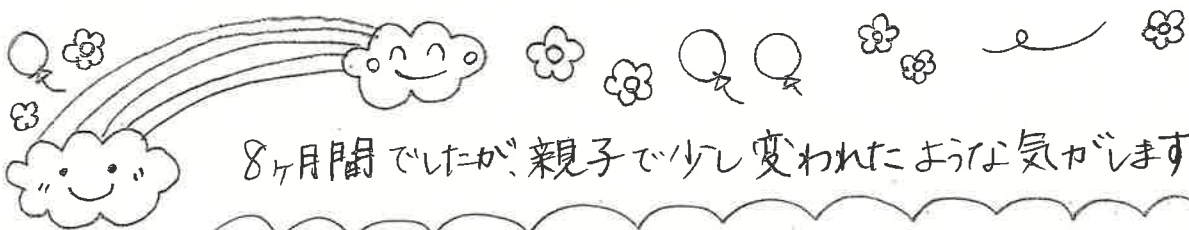
その通り、先生方が息子と丁寧に関わって下さり
こんなことが好き、こんな伝え方が好き、こんなことが好き、など
息子のことをたくさん見つけて下さいました。

大人は「何でやらないの?」と簡単に思ってしまうがちですが、
子どもの中には、不安でいっぱいな気持ち、一生懸命頑張ろうと
している気持ち、いろいろな葛藤があることを知りました。
そしてわたしが「子どものことを一つ一つ理解すること、
また子どもが成長する、そんな繰り返しのような3年間
だったと思います。

子どもの成長を近くで感じ、先生と一緒に共有できる
時間がとても幸せでした。

本当に3年間ありがとうございました。





8ヶ月間でしたが、親子で少し変わったような気がします。

正直なお話... 保育園の先生から療育センターのお話をされた時は少しびっくりしました。ただ、自分の中で娘のことで少し気になっていたこともあったのも事実だったので結果的には一歩踏み出せて本当に良かったと今は心の底から思います。下の子が産まれて今までにもまして全く余裕がなく過剰に感じていたせいで、誰の分らない下の子ではなく、上の子に怒ってしまったりすることが増えていた中で療育センターに通うことになり、そのことを先生に話すと「お母さん、それは〇ちゃんがかわいそうだよ」とハッキリ言って下さいました。センターに通い始めて少しづつ先生方より、得意なこと、苦手なことを教えてもらい、初めて知る娘の一面もありました。それをもとに声掛けの仕方を自分なりに変えてみたりしました。そうすると私自身も娘と接しやすくなってきているのを実感しました。療育センターで教えてもらったことで私自身も成長できた気がしています。小学校へ行って、色々な壁があるとは思いますが、娘の思いをしっかりと受け止めて話を聞いてあげたいなと思っています。また相談します。(笑)

ありがとう
またくるね



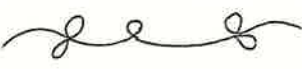
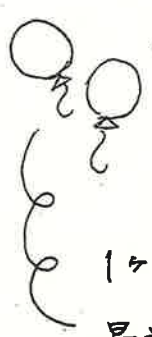
02



療育センターに通うようになって3年目。3歳だった息子は5歳。
 先王が変わるたびに少しづつ買れるまで月間が必要なお金ですが、いつの間にか
 先生との関係が築かれていて喜んで通っています。発音もなれる歳から少しづつ
 声が出て今は①②③と一文字だけ声を出せるようになりました。
 嬉しいこともあるけれど、やっぱり不安が多くて、泣き止むこともある毎日ですが、
 自分以外の方が息子の成長を見てくれていると思うと少しづつ心が休まる時間
 があります。息子の現状も予測される未来も全て受け入れているつもりですが、
 それでも大きくなっていく息子を見ていると複雑な気持ちになります。
 そんなとき、聞いてくれる場所があること、それだけでもとても支えになります。



これからも息子の笑顔が沢山見られる場所であってほしいです。
 あと1年しか通えなけれど、息子から先王にお礼が言えるその日まで
 待っていて下さいね♡



年中の半年間お世話になりました。療育に慣れるまで
 1ヶ月程かかりましたが、1度も嫌がることなく楽しく通えました。
 最初は1時間の療育を受けると穏やかに過ごす日が1ヶ月の
 2、3日でしたが、徐々に伸びてきた気がします。園で過ごす様子が
 変わってきたと先生からも報告があり、安心して送り出せるようになりました。
 家では兄と衝突することが多かったです。兄と接し方を話し合うこと
 で関係が改善し、兄弟共に過ごすしやすくなった様に見受けました。
 年長になってからも療育でお世話になりながら、我が子の成長
 を見守りたいと思っています。





療育センターに通い始めて約半年が経ちました。

保育園で落ち着きがなく療育センターをすすめられました。最初は自分の子だけそんな落ち着きがないのかと不安でいっぱいでした。体験に来てみて本人もすごく楽しんで遊んでいてまた行きたい!!とすぐに言うてくれました。自分も心配していた事を親身に聞いてもらえたし、子どもがこれから生活しやすくするためにも通わせたいと思いました。また子どもとどう接したらいいのか等詳しく教えてもらえて親としても心が晴れました。子ども自身も毎回楽しみにしていて今日は何するのかな?早く行きたい!!と言っていて、成長お姿もたくさん見れるので嬉しんです。



2020年夏、保育園から「集団行動が苦手」「発達障害の傾向がある」と指摘を受け、同年12月からセンターでお世話になり一年が経過しました

当初は教室に入っても落ち着きがなく、自分の興味がある方へ動いてしまう場面が多く、「これで小学校生活が送れるのだろうか?」と夫婦で不安に思いましたが、最近では先生方の促しによって待つこと、お友達との関わり方も気持ちを言葉で表すことができるようになり、祖父母からも「変わってきたね」「落ち着きがでてきたね」と言ってもらえるまでとなりました

我が家では「センター」ではなく「本巣保育園」と呼び、「お友達や先生ともっと、もっと元気に楽しく遊べるように行くんだよ」言い聞かせ、本人も楽しく過ごしています



K.T ♪





通所する様になり、子供だけでなく親である私達も
 学ばせて頂いています。例えば、通所する前は子供の出来な
 い所に目を向けてしまいがちでしたが、先生方の良った所や
 出来た所に目を向けて褒めたり、認めるという姿を見て子育て
 の中であまり出来ていなかったと反省する部分でした。家庭で
 も小さな事も認め、互いに喜び合うという事を意識して声を掛
 ける様にしています。どの様な時も笑顔で寄り添い暖かく見
 守って下さる先生方に感謝しています。

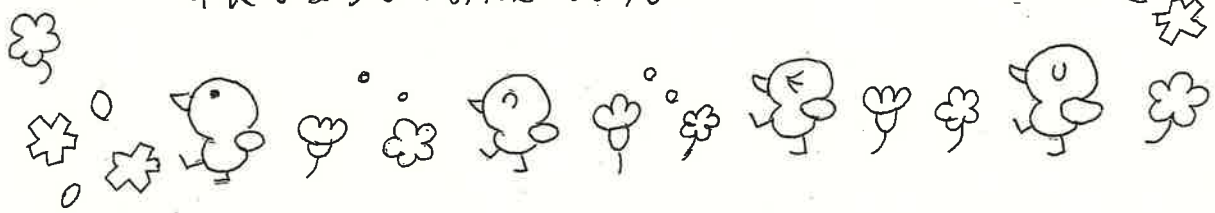


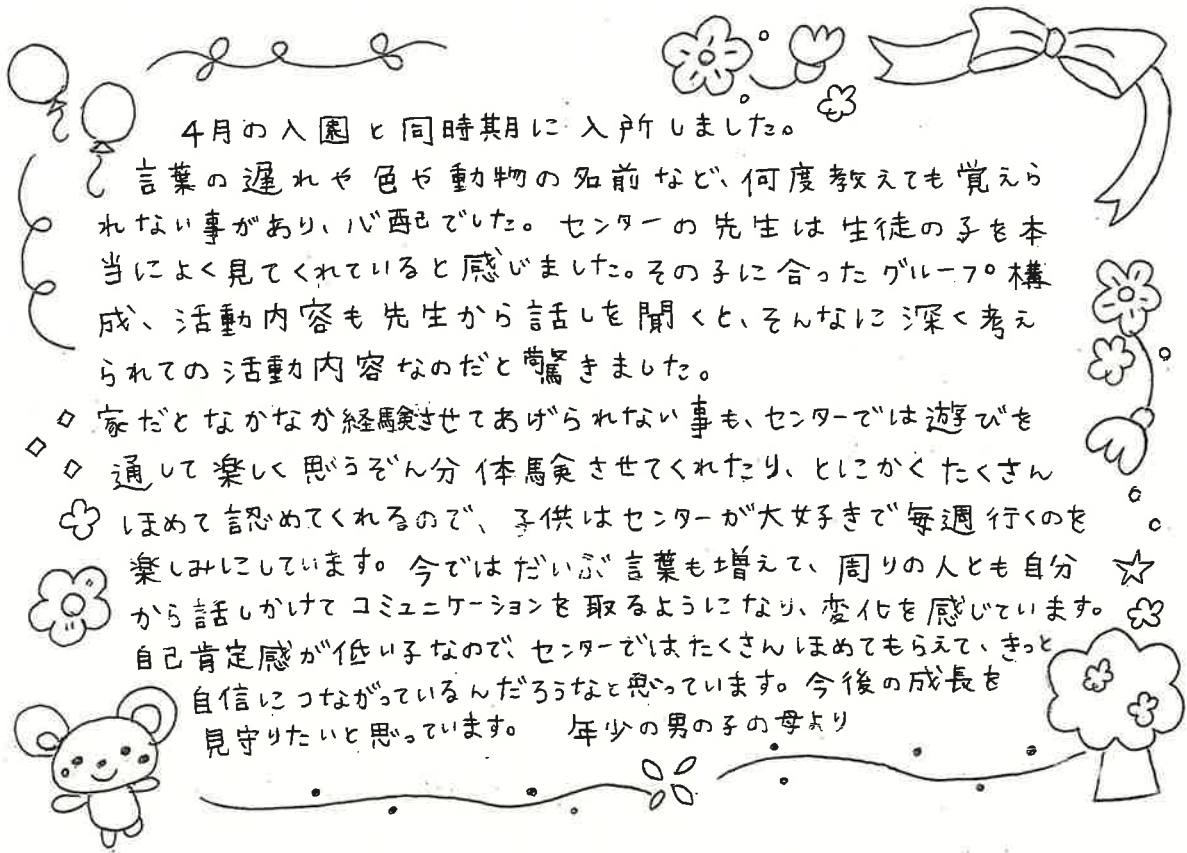
息子に療育手帳が交付されたのは3歳になる
 少し前でした。私たちは息子の成長に期待し、引越せや
 コロナ禍を理由にサービスを受けずにいました。

次男の新生児訪問で助産師さんに息子の話をした
 時にセンターの話を聞き年中から利用することになりました。

もっと早くから支援を受けていたら、いと後悔をしています。
 ですが、息子のキャラクターのおかげか保育園の先生方やお友だち
 が息子の個性を理解してくださり楽しく過ごせていることが救い
 です。年長も楽しんでセンターに通えるように家族で息子を
 応援し支えていきたいと思えます。

年長もよろしくお願いします。





4月の入園と同時に入所しました。

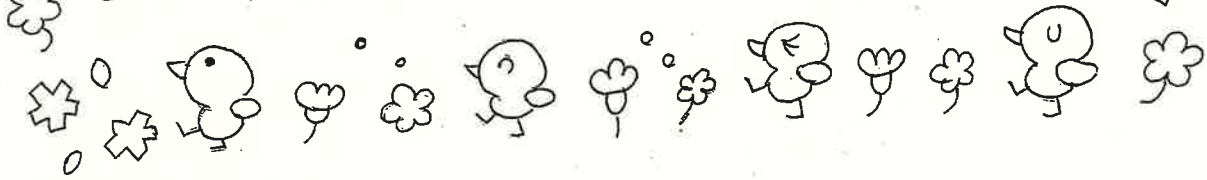
言葉の遅れや色々動物の死前など、何度教えても覚えられない事があり、バツイでした。センターの先生は生徒の子を本当によく見てくれていると感じました。その子に合ったグループ構成、活動内容も先生から話しを聞くと、そんなに深く考えられての活動内容なのだと驚きました。

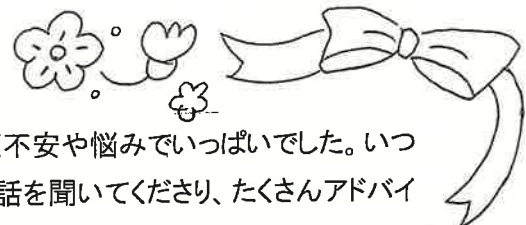
- ◇ 家だとなかなか経験させてあげられない事も、センターでは遊びを通じて楽しく思うぞん分体馬気させてくれたり、とにかたくさんほめて言ってくれるので、子供はセンターが“大好き”で毎週行くのを楽しみにしています。今ではだいぶ言葉も増えて、周りの人とも自分から話しかけてコミュニケーションを取るようになり、変化を感じています。自己肯定感が低い子なので、センターではたくさんほめてもらえて、きっと自信につながっているんだろうなと思っています。今後の成長を見守りたいと思っています。 年少の男の子の母より



2歳過ぎから療育センターに通っている息子が、4月に年少さんになりました。母親の私は環境の変化に不安でいっぱいでしたが園では集団生活をととても楽しんでいる様です。息子のバツイ事や私の不安な気持ちを、いつも親身になって聞いて下さり、一番の味方でいて下さる療育センターの先生方のおかげです。ありがとうございます!!

言葉が遅くまだ“まだ”上手におしゃべりはできませんが、声を出して伝えたい気持ちや言える音で話そうとする姿が増えてきてとても嬉しく思います。これから息子の笑顔をもっとたくさん増やしてあげたいです😊

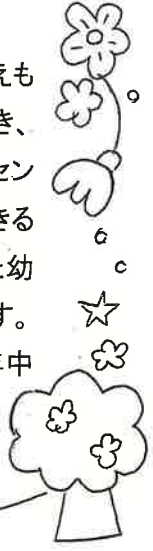




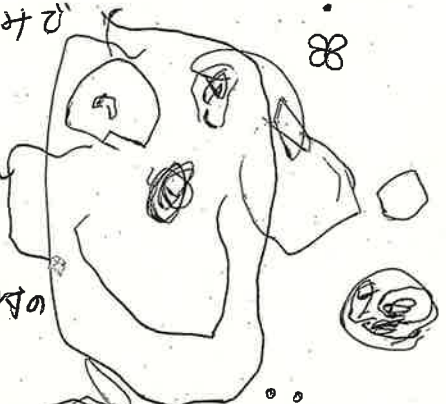
幼稚園生活や発達面に関して、とにかく不安や悩みでいっぱいでした。いつも活動終わりには、先生が親身になって話を聞いてくださり、たくさんアドバイスや励ましをもらい、また明日から私も頑張ろう！そんな気持ちにさせてもらいました。本当にありがとうございます。

息子も通い始めた当初は活動にも参加できず、イヤイヤばかりで切り替えもできず、どうなるものかと心配でしたが、回を重ねるごとに活動にも参加でき、環境にも慣れ、先生のことが大好きになり、いろんな遊びができて、療育センターが楽しみな場所になりました。この約1年で本当にたくさんの事ができるようになり、たくさん褒められることで更に自信にもなりました。心配していた幼稚園生活も息子なりに日々成長で、楽しく頑張る姿に安堵でいっぱいです。私達親子にとって大きな支えであり、大切な場所になっています。また年中からもよろしく願います。

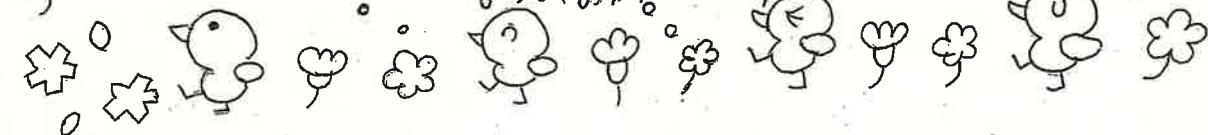
(年少男児の母)



療育センターに通い始めて、息子は毎回楽しみで仕方がない様子で、先生方のことも大好きです。先生方には、いつも息子のペースに合わせて、たくさん気持ちにも寄り添っていただき、一つひとつの言動に優しさを感じています。親子共々、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます😊
 毎回新しい発見もあり、息子自身の成長も感じることもできて、(何より)のびのびいきいきと活動する姿を見ることもとても嬉しいです。これからの成長も見守っていきたくて、よろしくお願います。



せんせいへ
 あそびは
 とろも
 かいだる★



センターでお世話になってから1年程経ちました。

最近の息子は、「先生行く!」「先生楽しかったね!」と、通園することをすごく楽しみにしています。

息子に寄り添った指導をしてくださるおかげで、大人の人とのやりとりがとても上手になつたと実感しています。先生に教わった遊びを家でも実践したり、身の回りのことを自分の力で頑張ろうとする姿も見られ、とても嬉しく思っています。

成長と共に悩みも変わってきましたが、「それも成長の証だよ」と言っておいたり、いつも話を耳懸いてもらいとても励みになっています。これからも息子の成長を楽しみにゆくりと見守りたいと思っています。よろしくお願ひ致します。

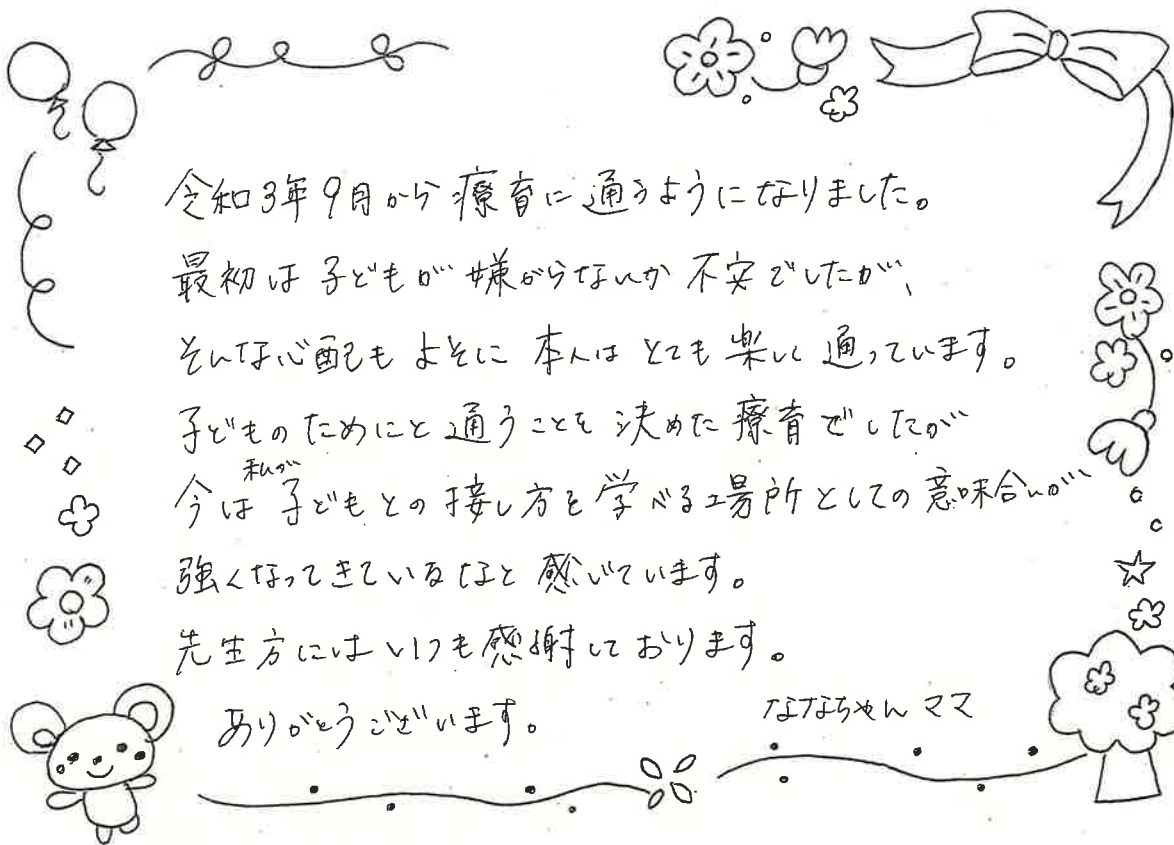


通いはじめて、7ヶ月…。初めは、とても不安なことが多かったのですが、毎回、担任の先生が、あたたかく迎えて下さるおかげで、本人も親も安心して、楽しく通うことができています。また、センター内で出会う先生方も、名前を呼んで、話しかけて下さるので、とてもうれしいです。

不安が強くて、苦手な事も多い我が子ですが、「センターはね、苦手な事を強制にやらせる場所じゃないから、大丈夫だよ。」…担任の先生が言ってくれた、この一言に、とても救われ、心が軽くなりました。ありがとうございます。

これからも、よろしくお願ひします。





令和3年9月から療育に通うようになりました。

最初は子どもが嫌がらなにか不安でした。

その心配もよそに本人はとて楽しんで通っています。

子どものためにと通うことを決めた療育でした。

今は^私子どもとの接し方と学ぶ場所としての意味合いが

強くはたしてきているほど感じています。

先生方にはいつも感謝しております。

ありがとうございます。

なほちゃんママ

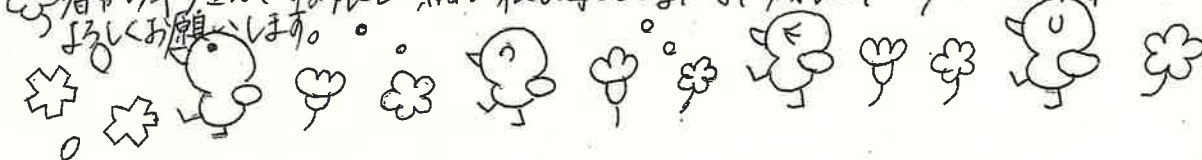


- 療育センターに通う」ということは、2歳検診の日まで想像もしたことがなかった。
- 私にとって、センターに足を踏み入れるのは勇気がいることでした。しかし初めて相談に来て、先生方の温かい言葉かけに励まされ通所を決意したこと、間違っ

たばかりにはあ、と思います。
センターに通い出してから、娘の言葉は増えていき、他者への関心も少しずつ高まってきています。家族や先生と、言葉でのコミュニケーションも多くなり、成長を強く感じることもできました。また、母である私自身も娘との関わり方、困りごとなど、先生方に相談し娘に前向きに接することができるようになっていきました。そして何より娘自身が、センターに行くことが大好きで楽しく通うことができた、これが一番大きなことだったと思います。

たくさん相談に乗ってくれた先生方、娘の小さな成長を母と一緒に喜んで見守ってくれたり寄り添ってくれた担任の先生、ここで出会えたお母さん達、

全ての方のおかげで前向きになれました。今年度1年間、本当にありがとうございました。
春から年々2歳で、娘と一緒に私も母として打って成長したいと思っております。来年度も



5



2歳児健診で言葉の遅れからセンターの利用を進められました。長男がこちらに3年前からお世話には、こいるの2"、センターがすごく良い所とわか、ていましたが、正直、またか……。という気持ちでした。

人身知リが"敷しく、通い始めたは"かりの頃は、教センターでも離れると泣いて母にしか"みついていましたか、2ヶ月経、た今では、先生と手を繋いで"母の前をトトコ歩いて行ける様になりました。

子どもが"ペースに合わせて、子どもが全"を認め"下り、ありのまを受け入れて下"するセンター先生方に、次第"る、かり懐いて毎回センターに行くのをとても楽しみにしている様子で、"先生の所に行くよ"と言うと、自らは"ん"を持って玄関に向か、て行きます。やっぱり通、"正解"た"と思、ています。また長男同様、長い"あ付き合、いにはなるかと思、いながらも、よろしくお願、いします。

2歳男の子の母



・健診で療育センターを教えていた"に通うようになりました。
 ・初めは、泣かないかな...嫌がらないかな...お友達とちゃんと仲良く
 できるかな...とか色々不安な事がたくさんありました。
 でも、療育センターに通うようになって、少しずつですが自分でできる事や、やろうとする事がとても増えました。
 先生方も、すごく子供のできるようになってきた事、苦手な事など、ちゃんと見ていてくださり、生活や子育てのアドバイスなども親身になってしてくださいました。
 今では子供も療育センターに着くと、すごく嬉しそうに自分から教室へ入ってくれる様になって、楽しく過ごせているのが私も嬉しいです。
 これから子供も成長を見守りながら、一緒に私も母親として成長していけたらいいなと思います!

トちゃん、これから頑張っていこうね♡

